

●移住交流支援センターだより●

NPO法人
グリーンバレーの
伊藤・林が
お届けします。



お問合せ
☎676-1177
IP: 2028

神山町への移住相談が増えています

移住交流支援センターでは随時、訪問や電話、ホームページなどで神山町への移住相談を受け付けています。今年度の移住相談件数は、2020年11月末時点で98件と、昨年の同じ時期と比べて2倍近くになっています。町外からの移住相談だけでなく、町内出身者のUターンの相談、町内在住者の空き家への住み替え相談も増えています。移住相談の約半数は徳島県内の他の市町村からで、新型コロナウイルスの影響が直接関係するかは分かりませんが、社会情勢の変化から移住への関心が高まっていることが伺えます。

今月のインタビュー

2019年6月に下分に引っ越してきた、藤さんご家族を紹介します。

新規移住相談件数

10月…17件

11月…11件



〈移住のきっかけ〉

優光…都市型の生活にひどく疑問を感じていたので、神山に来る前の半年ほどは、東京を離れて千葉県奥の山奥に家を借りて暮らしていました。そこでは地域との交流が広がらなかったことや、後にゴミが不法投棄されているのを知り、ひとくくりに田舎暮らしといっても、どこの田舎でも良いわけではないことに気が付きました。その後縁あって、知人の紹介で神山町を知り、山あいの町なのに、すでに都会の人や外国の人が多く移住していることに勇気づけられ移住を決定しました。

〈神山の暮らし〉

優光…1年間は徳島市内の酒類の卸売会社で勤務しましたが、先月末に退職しました。市内への毎日

の通勤は、渋滞もあり思っていた以上に大変でした。

音楽が趣味なので、音楽好きの人たちと集まって演奏したり、町内でイベントがある時は、DJをしてお客さんに音楽を楽しんでもらっています。移住してまもないころに、下分地区の夏祭りでも音楽をかけさせてもらったことがありま



DJをする優光さん

す。絵美…お菓子作りが好きなので町内のイベントで販売したり、ヨガを教えていた経験から神山でもヨガ教室を開いたりしています。また、昨年夏からは上分の蠟梅

藤 優光 (まさみつ) 東京出身
絵美 (えみ) 東京出身
健匠 (けんしょう) 東京出身
下分安吉在住

園にある民宿「堂治」のオーナーさんより、宿の運営を任せられました。町内外の仲間とともに掃除やホームページ制作など準備を重ね、昨年12月下旬に運営を再開することができました。東京

でやっていた様々な習い事の経験が神山で活かされているのが嬉しいです。



民宿「堂治」を掃除する絵美さん

〈今後の抱負〉

優光…市内へ働きに出ることに違和感がありました。今後はなるべく町内で完結するような生活スタイルへの移行を考えています。昨年の春には人生で初めて家庭菜園をするなど、山暮らしの知恵や技術に興味があるので、地元の方に教わりながら習得していきたいです。

絵美…堂治に宿泊されるお客様に神山を好きになってもらえるよう、日々の運営を安定させていきたいです。また、ヨガ教室の場所として新たに移住者の友人宅のスペースを利用してもらえることになるなど、ヨガに興味がある仲間が増えて幸せです。

次回モノストックオープンデーのお知らせ

1月30日 (土)

2月16日 (火)

場所：神領青井夫旧国道沿い

